

うえるたまだより

平成30年度 冬号

活動紹介コーナー!

大宮工業高校インターアクトクラブ

本校のインターアクトクラブは設立2年目です。設立当初は活動内容も少なく、活発に活動ができないもどかしさがありました。しかし、現在は様々なボランティア活動に参加することができ、クラブとして体制が整ってきました。先日の文化祭では、発展途上国へ送るため、来場者からの物品提供をお願いしたところ、たくさんのご協力をいただきました。今後も、「捨てればゴミ、送れば笑顔!」をテーマに、学校と地域の連携を深め、活動の幅を広げていきます。

仕分けボランティア 提供された靴や文具の仕分け作業のお手伝いをしています。仕分けされた物資は発展途上国へ送られます。



発足から現在までを物語化した紙芝居の制作をしました。発展途上国の子供たちや日本の子供たちに、この活動をもっと知ってもらうためです。

環境整備ボランティア

別所沼公園の花壇整備のお手伝いをします。季節によって変わる花苗の一つひとつ丁寧に手作業で植えつけます。



花の種類や花言葉など花に関する知識が増えて楽しい!

他にも...

おもちゃの病院・児童の工作教室のお手伝い

子ども食堂のお手伝い

できたおもちゃで子どもたちと一緒に遊ぶのが楽しい!

子どもたちと一緒にお昼ごはんを作り、食べます。仲良くなれるよ!



共生・共助つながりづくりシンポジウム

入場無料

誰もが住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らしていけるよう、共に生きていく「共生・共助」の意識を高めるために開催します。基調講演ではご近所福祉クリエイター酒井保氏にお話しいただきます。シンポジウムの前には小中学生作文コンクールの表彰式も行います。

詳しくはHPをご覧ください。

日時：平成30年12月17日（月）13:00~16:00

会場：埼玉県県民健康センター 2階 大ホール

さいたま市浦和区仲町3-5-1（JR浦和駅西口 徒歩15分）

申込：県社協HPからお申込みください。

埼玉県社協 共生・共助



共生・共助つながりづくりシンポジウム
12月17日（月）13:00~16:00（開場 12:30~）
会場 埼玉県県民健康センター2階 大ホール
（さいたま市浦和区仲町3-5-1）（JR浦和駅西口 徒歩15分）

参加費無料
※ 基調講演「共生・共助」の意義と実践について、1人1人が主体的に活動していくことが大切である。共生・共助の意識を高めるためには、地域での実践が大切である。また、共生・共助の意識を高めるためには、地域での実践が大切である。また、共生・共助の意識を高めるためには、地域での実践が大切である。

表彰式
小中学生作文コンクール表彰式
テーマ「人とのつながり・地域での交流あれい」
基調講演「地域での実践・共生・共助の意義と実践について」
—地域共生社会の実現に向けて—
ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏
【講演要旨】ご近所福祉クリエイターとして、地域での実践を通じて、共生・共助の意識を高めるための実践についてお話しします。

シンポジウム
「住居士や関係団体による交流の場」や「地域の課題」に対する多様な取り組み
①「住居士や関係団体による交流の場」の意義と実践について
②「住居士や関係団体による交流の場」の意義と実践について
③「住居士や関係団体による交流の場」の意義と実践について
④「住居士や関係団体による交流の場」の意義と実践について
⑤「住居士や関係団体による交流の場」の意義と実践について

皆さまのご参加、お待ちしております!



ヤングボランティア交流会を開催しました!

11月11日（日）13校46名の高校生が参加しました。

高校生の企画委員が考えた内容で多くの高校生が楽しい時間を過ごしました。詳しくは次号で報告いたします。



埼玉県ボランティア・市民活動センターからのお知らせ

「うえるたまだより」では、「載せてほしい情報」「もっと詳しく知りたい情報」を大募集中です。電話、メール、FAXでお知らせください。

情報大募集!!

【編集後記】今年もあと1か月となりました。「私の今年の漢字」を考えてみると、案外楽しいかもしれないな~と思っています。あなたの「今年」はいかがでしたか。また読んでくださいネ!

【発行・問い合わせ先】埼玉県社会福祉協議会 埼玉県ボランティア・市民活動センター
TEL:048-822-1435 FAX:048-822-3078 E-Mail:vc@fukushi-saitama.or.jp

